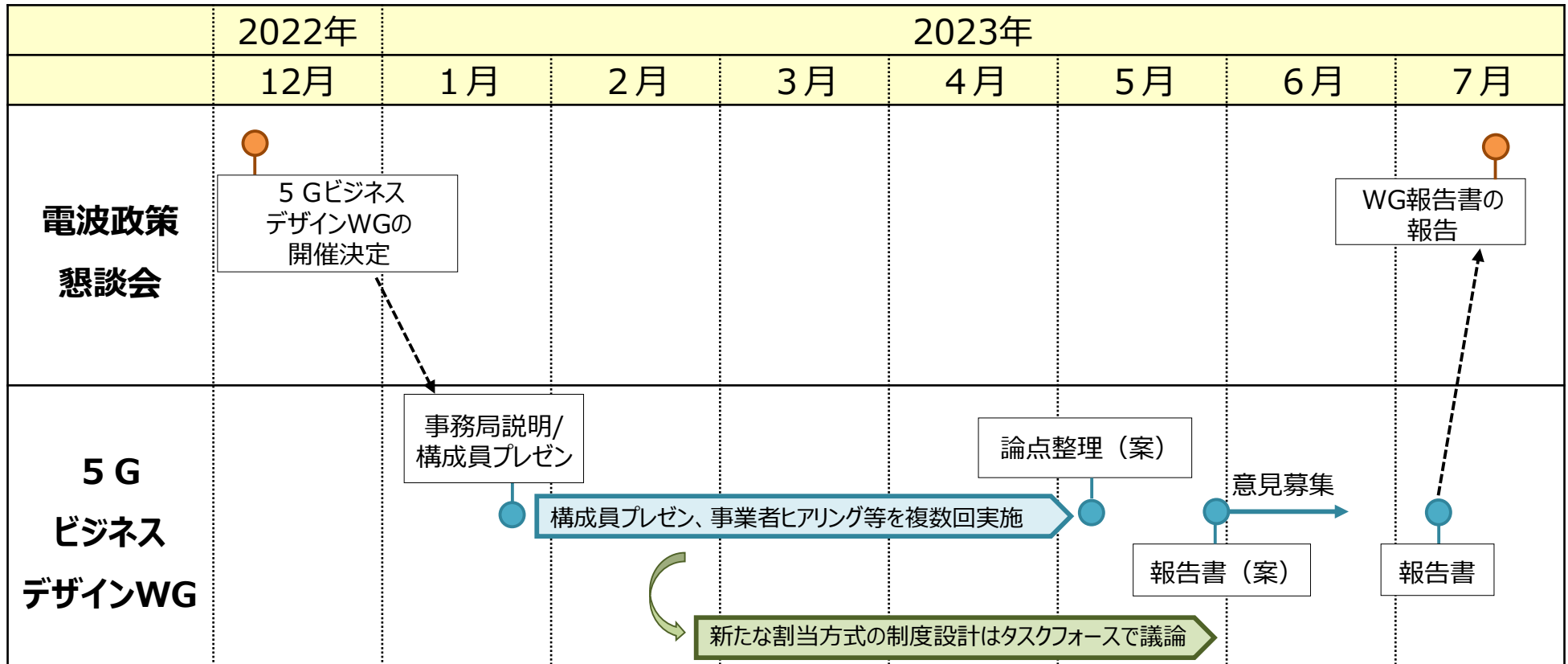


# 5GビジネスデザインWGのスケジュール

参考資料



## 構成員

(主査)	森川 博之	東京大学大学院工学系研究科 教授	桑津 浩太郎	株式会社野村総合研究所 研究理事
(主査代理)	柳川 範之	東京大学大学院経済学研究科 教授	砂田 薫	情報システム学会会長/国際大学 GLOCOM 主幹研究員
	栄藤 稔	大阪大学先導的学際研究機構 教授	高田 潤一	東京工業大学環境・社会理工学院 学院長/教授
	岡田 羊祐	成城大学社会イノベーション学部 教授	中尾 彰宏	東京大学大学院工学系研究科 教授
	黒坂 達也	株式会社企 代表取締役	安田 洋祐	大阪大学大学院経済学研究科 教授

## 【オブザーバ】

NTTドコモ、エリクソン、クアルコム、KDDI、サムスン電子、JTOWER、シャープ、CIAJ、ソニー、ソフトバンク、テレコムサービス協会MVNO委員会、日本ケーブルテレビ連盟、NEC、ノキア、NTT東日本、富士通、楽天モバイル、内閣府規制改革推進室

# 5GビジネスデザインWG 審議経過

<b>第1回</b> (1月24日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○事務局説明</li><li>○構成員プレゼン<ul style="list-style-type: none"><li>・森川主査「5GからBeyond 5Gへ」</li><li>・桑津構成員「高周波数帯活用に関する諸外国動向と考察」</li></ul></li></ul>
<b>第2回</b> (2月7日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○事業者ヒアリング<ul style="list-style-type: none"><li>・エリクソン・ジャパン株式会社 ・クアルコムジャパン株式会社</li><li>・サムスン電子ジャパン株式会社 ・日本電気株式会社 ・富士通株式会社</li></ul></li></ul>
<b>第3回</b> (2月9日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○事業者ヒアリング<ul style="list-style-type: none"><li>・株式会社NTTドコモ ・KDDI株式会社 ・ソフトバンク株式会社 ・楽天モバイル株式会社</li></ul></li></ul>
<b>第4回</b> (2月21日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○構成員プレゼン / 事業者ヒアリング<ul style="list-style-type: none"><li>・中尾構成員「5G・Local5Gの更なる普及への戦略提案」</li><li>・ソニーグループ株式会社 ・一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 ・東日本電信電話株式会社</li></ul></li><li>○5Gビジネスデザインに向けた今後の検討の方向性について</li></ul>
<b>第5回</b> (3月24日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○構成員プレゼン / 事業者等ヒアリング<ul style="list-style-type: none"><li>・黒坂構成員「MWC23に見る5Gビジネスと我が国における現状の考察」</li><li>・株式会社JTOWER ・一般社団法人テレコムサービス協会MVNO委員会</li></ul></li></ul>
<b>第6回</b> (4月11日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○構成員プレゼン / 事業者ヒアリング<ul style="list-style-type: none"><li>・栄藤構成員「5Gスタートアップ・エコシステム」</li><li>・レガシーイノベーショングループ株式会社 ・株式会社ティアフォー ・ブルーイノベーション株式会社</li></ul></li></ul>
<b>第7回</b> (4月26日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○事業者等プレゼン<ul style="list-style-type: none"><li>・株式会社三菱総合研究所「5Gビジネスに係る基礎データと経済分析」</li><li>・第5世代モバイル推進フォーラムミリ波普及推進アドホック「ミリ波普及による5Gの高度化」</li></ul></li></ul>

## 1. 5Gビジネスの経済・社会における位置づけ

- 5Gビジネスの拡大は、日本の経済成長や国際競争力の強化にどのように寄与するか。
- 国際競争が激化する中、世界に先駆けて5Gビジネスを拡大するためにはどのような考え方が必要か。

## 2. 5Gインフラの整備について

- 5G基地局整備に係る投資を促進するためにどのような方策が考えられるか。
- NTN（非地上系ネットワーク）の整備をどのように進めるか。
- サイバーセキュリティや安全・信頼性確保のための投資を促進するためにはどのような方策が考えられるか。

## 3. 5G対応機器・端末の普及について

- 5G対応機器の高度化と低廉化をどのように追求していくか。
- 5G対応端末、ミリ波対応端末をどのように普及させていくか。

## 4. ユースケースの創出について

- 実証実験にとどまらず5Gの社会実装を推進していくためにはどのような方策が考えられるか。
- BtoC、BtoBtoCマーケットを拡大していくためにどのような方策が考えられるか。

## 5. 周波数帯の特性に応じた割当方式

- 5Gビジネスの拡大に寄与する割当方式の在り方とは何か。  
また、条件付きオークションについて、どのような政策目標の下、どのような場合に適用するか。